

2025年1月30日

各位

上場会社名	株式会社ドリコム	
代表者	代表取締役社長	内藤 裕紀
(コード番号:	3793)	
問合せ先責任者	取締役	後藤 英紀
(TEL:	050-3101-9977)	

通期業績予想の公表、および配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、2024年10月29日付で未定としておりました2025年3月期の通期連結業績予想および2025年3月期期末配当予想を公表いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想について

(1) 2025年3月期連結業績予想数値（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想（B）	13,500	500	400	△200	△6.96
増減額（B - A）	-	-	-	-	
増減率（%）	-	-	-	-	
（参考）前期実績 （2024年3月期）	9,779	903	793	104	3.64

(2) 業績予想公表の理由

2025年3月期中間決算においては、当第1四半期にリリースした新規タイトルの売上が想定を下回り厳しい状況にあること、および一部の既存運用タイトルの売上が弱含みの推移となったことで大きく赤字となっておりました。一方、2024年10月15日（当第3四半期）にリリースいたしましたスマートフォン向けゲーム『Wizardry Variants Daphne』が想定以上の推移となっておりました。そのような状況の中、適正かつ合理的な予想数値の算出は困難であると判断し、2025年3月期連結業績予想を一時的に取り下げ、未定としておりました。

当第4四半期にも新規タイトルを1本リリースする予定であることから、引き続きゲーム事業の推移につきましては不確実性が高い状況ではありますが、当第3四半期までの業績推移および事業進捗状況を踏まえ、通期業績予想を公表いたしました。

売上高につきましては、一部の既存運用タイトルが弱含みの推移となっておりますが、2024年10月15日（当第3四半期）にリリースいたしました『Wizardry Variants Daphne』の寄与に加え、当第4四半期に新規自社配信タイトルをリリースすること等により前期比で増加を見込んでおります。

営業利益および経常利益につきましては、上記の増収要因のとおり新規タイトルの貢献を見込んでおりますが、プロダクトミックスの変化による変動費の増加影響等により、前期比で減少を見込んでおります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益および経常利益の減少要因に加え、「特別損

失の計上、および通期業績予想の修正（取り下げ）に関するお知らせ（2024年10月29日公表）」に記載のとおり、当第1四半期にリリースした新規タイトル1本について、将来収益の再評価を行い、特別損失としてソフトウェアの減損損失601百万円を計上したこと等により、前期比で減少を見込んでおります。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正（無配）について

（1）2025年3月期配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		未定	未定
今 回 修 正 予 想		0円00銭	0円00銭
当 期 実 績	0円00銭		
前 期 実 績 (2024年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

（2）修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しており、利益還元の水準については経営成績及び財務状況の推移や、研究開発投資等の実施状況及び今後の計画を十分に勘案して配当の実施を決定しております。

当事業年度の期末配当予想につきましては、2024年10月15日（当第3四半期）にリリースいたしました『Wizardry Variants Daphne』が想定以上の推移となり売上高は前期比で増収となることを見込んでおりますが、2025年3月期中間決算において、特別損失としてソフトウェアの減損損失601百万円を計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純損失を計上する見込みであること、および当第4四半期にも新規タイトルを1本リリースする予定であり、引き続き不確実性が高い状況であることから、誠に遺憾ながら無配に修正いたしました。

以上